

平成26年第9回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成26年9月22日 午前10時00分
- 2 閉会 平成26年9月22日 午前11時45分
- 3 会議に出席した委員
渡邊峰男委員長、山本明子委員、金原真人委員
横田 威委員、嶋津隆文委員
- 4 会議に欠席した委員
なし
- 5 会議に出席した職員
教育部長 前田和宏
教育部次長兼教育総務課長 中村文紀
学校教育課長 山本克仁
文化生涯学習課長 鈴木淳一
スポーツ課長 大羽耕一
図書館副主幹 菅沼智子
教育企画室長 三竹雅雄
教育企画室主任 清水綾子
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第9回定例会議事日程

日 時 平成26年9月22日（月）

10時00分

場 所 田原市給食センター

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議題
 - (1) 田原市文化財保護審議会委員の任命について
 - (2) 田原市いじめ防止方針について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 学校再編について
 - (3) 田原市議会第3回定例会一般質問について
 - (4) 昆山市訪問について
 - (5) 学力学習状況調査について
 - (6) トライアスロン結果報告について
- 5 その他

	<p>開 会 午前10時00分</p> <p>皆さん、おはようございます。</p> <p>ただいまの出席委員は、5名であります。定足数に達していますので、平成26年田原市教育委員会第9回定例会は成立いたしました。</p> <p>これより開会いたします。</p>
渡邊委員長	<p>それでは、会議規則第14条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回署名者として山本委員と嶋津教育長の御両名を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議題に先立ち、教育長報告事項をお願いいたします。</p>
渡邊委員長	<p>教育長報告</p> <p>9月議会がありました。詳細については追って連絡がありますが、冒頭に教育委員を新たに選任する関係の議案がありまして同意を得ました。</p> <p>それ以外にも、教育委員会についてはいろいろな質問がありました。それはともあれ、おととい赤羽根の小学校の子供たちが3年ぶりに全員でウミガメの放流をやるので、父兄からぜひ見に来てくれという話があって行きました。おもしろかったですね。</p> <p>本当に、めちゃくちゃおもしろかったです。名古屋港水族館からこんな1カ月ぐらいの子供カメを30匹ぐらい持ってきて子供たちに与えて、放流する。17歳の大きいカメも1匹いて、それも海へ、ちゃんと帰ってくるのかなと心配しました。子供たちがカメに触りたくて順番待ちをしている風景を見ながら、子供たちがやはり大きく元気になっていくといいなと痛感しました。</p> <p>痛感した背景には、「いじめ防止方針」を皆さんにまたお諮りをして、正式に了承されたら、学校、地元に話をしていきたいと思っています。</p> <p>あと、きょうは委員長最後の教育委員会になるわけですから、感慨深いものがあると思っていまして、本当に長い間ありがとうございました。以上です。</p>
嶋津教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまの教育長報告事項につきまして、御質問等ありましたらお願いいたします。</p>
渡邊委員長	<p>ないようですので、教育長報告事項を終わります。議題に入りたいと思います。</p>
渡邊委員長	<p>議案第24号「田原市文化財保護審議会委員の任命について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。</p>
文化生涯学習課長	<p>田原市文化財保護審議会委員の2名の方が、この9月30日をもって任期満了となりますので、引き続き再任をお願いするものでございます。</p> <p>1枚めくってもらいますと、安井俊則先生と林 哲志先生、2名の方を2年間再任させていただきたいということでございます。</p>

渡邊委員長	<p>以上です。</p> <p>説明が終わりました。御質問等ありましたらお願いいたします。</p> <p>質問等ないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第24号「田原市文化財保護審議会委員の任命について」を、原案どおり可決することに御異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」という者あり)</p>
渡邊委員長	<p>御異議ないようですので、議案第24号につきましては、原案どおり可決いたしました。</p> <p>次に、議案第25号「田原市いじめ防止方針について」を議題といたします。</p>
学校教育課長	<p>事務局の説明をお願いします。</p> <p>委員の皆様方には一読いただいて、御指摘をいただいた箇所があります。そういったところを検討、訂正して、御議論いただく原稿ができ上がりました。</p> <p>基本的には19ページを、あとがきを見ていただくと簡単に特徴が書いてあります。地域に根差したいじめ防止方針をつくろうと考えました。</p> <p>それから、市全体の取り組みとして提案をしたいということをおまえてそれぞれの方々のメッセージという形式をとりました。</p> <p>いじめ方針を出すことによって、市民への語りかけの書としたいと思っています。</p> <p>学校側としては、それぞれの学校でいじめにどう向き合っていくかを子供のメッセージとして出させていただきました。今後、学校が子供を含めていじめが起きない取り組みをどう展開していくかという具体的な動きを示唆する形での取りまとめとしました。それが子供の生の言葉で伝えるという部分です。</p> <p>2番目として、関係者の役割と責任を明確にしようと考えております。家庭、地域、教育委員会、それぞれの責任をどう果たすかというようなことで提案をさせていただいています。</p> <p>こういった形でいじめ防止方針を田原市として公開をしていくということで決定をしていただければと考えております。</p>
渡邊委員長	<p>以上です。</p> <p>説明は終わりました。御質問等ございましたら、お願いします。</p> <p>金原委員。</p>
金原委員	<p>いじめに関する問題に関連して、仮に殴ってけがをさせた場合は、責任や治療費などはどうなっているんですか。</p>
学校教育課長	<p>学校の活動の中で行われた場合にはスポーツ振興センターで保険適用ができます。</p>
金原委員	<p>放課後でしたらどうですか。</p>
学校教育課長	<p>放課後、要するに学校の管理下であれば保険適用できますので、登</p>

渡邊委員長

下校のときでもそれは管理下というふうに考えています。

ほかにございますか。

横田委員

2点いいですか。

まず1点目は、今後、改訂の予定はありますか。

学校教育課長

一応枠組みは示させていただきましたが、例えば、本年度の会長さんが今の実情をとらえてスマートフォンについて取り上げてメッセージとして出しておられますけれども、年度が変われば、こういったところは差しかえて、新しいものとして改訂できたらと思っています。

実は本年度10月に各学校でいじめに対する児童生徒会を持ってほしいと投げかけています。そういう取り組みが出てくれば、常に新しいもの、今の実情に合ったものに変えていくという姿勢ではおります。

横田委員

2点目は、配布先はどういう機関まで考えているか。

学校教育課長

これを全ての市民に配ることは、今は想定をしていません。エッセンスを広報誌に掲載して、あと、今週の9月27日にPTAのスマートフォンの研修会が行われますので、そこでPTA会長さんたちには配らせていただき、ほかに青少年健全育成の方やメッセージを提供していただいたところなど、関係機関には冊子を配布します。

渡邊委員長

ほかにはよろしいですか。

教育長

9月に愛知県はいじめ防止方針が出ました。そこでは、最初にいじめの定義という話で半ページぐらい使っていました。

田原市はいじめ防止方針では、今回、顔が見える、わかりやすい子供たちの言葉にする、ということをつくったつもりです。

そのところをきょうの記者会見でも言っていきたいと思っております。

渡邊委員長

ほかにはよろしいですか。

それでは、質問もないようですので、お諮りいたします。

議案第25号「田原市いじめ防止方針について」を、原案どおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり)

渡邊委員長

御異議ないようですので、議案第25号につきましては、原案どおり可決いたしました。

報告事項

渡邊委員長

次に、報告事項に入りたいと思います。

初めに、教育委員連絡報告事項について、委員の方々、お願いします。金原委員。

金原委員

今月は、トリアスロンの前夜祭と若戸小の学校訪問、それと土曜日に運動会で六連小、東部小へ行ってきました。

一つおもしろいなと思ったのが、運動会で六連小の玉入れを見たときのことですけれども、普通の従来玉入れは赤と白、紅白の玉で投げ合いますが、その中に三つずつゴールドの玉が混ぜてありま

渡邊委員長
横田委員

した。その球を入れたら1個2点ずつになるということで、かなり盛り上がってその玉を奪い合っていました。

横田委員。

私は、東部中の体育大会と、伊良湖、堀切、和地の小学校の運動会に行かせていただきました。

統合準備委員会の出席者の方々と気軽にあいさつや会話ができました。統合準備委員会では出てこない思いがいっぱい聞けました。僕は中立な立場でいますので、いろいろ生の声が聞けたということで、大分愚痴を言っていましたけれども、そういう関係でとてもよかったかなと思いました。

それ以外に、3小学校のことで大詰めに来ている段階ですので、地域の方々もそれなりに覚悟して動いているなと思いました。

ただ、1件だけ、これは3小学校統合後の来年の運動会をどうするのかなと思いました。おじいちゃん、おばあちゃんがいっぱいいましたし、和地小学校で開催するには駐車場はどうするのかと思いました。

学芸会や入学式ではグラウンドが駐車場になりますのでいいですが、運動会だけは駐車場を考えないといけないのではという話もしてきました。

渡邊委員長
山本委員

山本委員。

私は、前夜祭には行けなかったんですけど、トライアスロン当日のオープニングの出発地点から最後ゴールするところまでを見てきました。一生懸命競技をしている姿を見られて、いい経験になりますので、ぜひ当日皆さんに出てもらいたいなと思います。

次に、若戸小学校の学校訪問へ行きました。

あと、童浦小学校の運動会へ行きました。本当は騎馬戦を見たいなと思いましたが、午前中の組立体操がメインということで、何かいろいろおもしろい動きをやっています、とても楽しませていただきました。

金原委員

すみません、もう2点。

東部小の運動会で、周辺に車が置いてあって住民からかなり苦情が来ているということでありました。

渡邊委員長

では私から報告します。

トライアスロンの前夜祭と当日に行っていました。教育長のあいさつが非常に印象的でした。

あと、地元で9月12日に統廃合の通学の問題について、野田の13地区あるのですが、各地区で保護者を集めた説明会があり、出席しました。

その中で、うちの地区では路線バスがいいと言っていました。

田原中校区内でも光崎から自転車で通学している生徒もいるので、そういう点もある程度考えるべきだと思います。

教育企画室長

また、普段は自転車で、雨の日はバスでという子供もいると思うので、定期券を全員に渡してほしいとの意見も出てくるかと思えます。

以上です。ありがとうございました。

続きまして、学校再編についての報告をお願いいたします。

学校再編の状況について、御報告させていただきます。

資料2ページ目からお願いします。

伊良湖岬、和地、堀切、伊良湖小学校再編統合準備委員会のほうですけれども、9月3日に第9回目を開催いたしました。このときは歴史、伝統の保存、美術品の調査の状況でした。あと閉校記念式典、和地小学校見学会&意見交換会の状況説明、あと仏教会岬支会からの寄附について御報告をさせていただきました。

閉校記念式典の日程も決まってきました。

あと、3ページ目、泉中学校の再編に関して、保育園、小学校、中学校の保護者の方と意見交換会を行いました。その主な意見というのをまとめて記載してあります。

全体として、「統合を進めてほしい」という意見がほとんどでした。「統合すればクラス替えができる、競争心や向上心が育まれる」、「統合の時期は伊良湖岬中と同じタイミングで統合したい」等、あとは赤羽根中との統合を希望する意見が多かったということです。

あと、「学校再編に関する情報を保護者に伝えてほしい」という意見が多かったので、10月1日には校区会長さん、自治会長さん、PTAの方、学校を考える会のメンバーの方に現在の再編に関する情報の説明と意見交換会での意見の集約結果を説明する予定であります。

次に、4ページ目、8月21日に第3回目の野田統合準備委員会がありました。通学体制や推進協議会、具体的に、主に学校の関係でどういったことを誰が主になってやっていくかということをし少し組織立ててつくり、その報告をいたしました。

先ほど委員長さんからもお話がありましたけれども、この1週間ぐらいでPTAの方々が中心になって13地区の通学体制について説明をしていただきまして、先日、13地区からの意見をいただいております。

またそれをまとめて、次回は10月3日の統合準備委員会で皆さんと協議していこうと思っています。

5ページ目、田原南部小学校について、校区で8月26日に田原南部小学校を考える会を開催しました。これから学校再編について年に数回ペースで考える会を開催していきたいということでございました。

このときは、教育委員会の出席は求められずに、しばらくの間は校区で自治会独自にやっていくという考えでした。そうした状況を見ていきたいと思っています。

学校再編については以上です。

はい、ありがとうございました。

渡邊委員長

横田委員

学校再編について、何か御質問等ございましたらお願いします。
今後、スクールバスや定期バスを使って子供たちが移動するのですが、朝の部活動が大変になってくると思います。

山本委員
教育企画室長

今は、どこでも朝7時半ぐらいから始まっている。朝の部活動について、市内で統一するべきことか、各学校に任せるのかなど、統合を機会に今後の課題として、特に野田中は間近に迫っていますので、教育委員会としてどういうふうに対応するかが出てくると思います。

山本委員

定期券が出るのですか。
路線バスで通学する場合は、おおむね6キロメートル以上ありますので、定期券での通学支援を考えています。

横田委員

路線バスだったら7時半に間に合うように田原中に到着する便はありますよね。

教育企画室長

子供たちは、朝の部活が7時半からだ、7時ちょっと前には学校に着いていなければいけない。

教育総務課長

今後、伊良湖岬中学校などいろいろな学校で統合が出てくると対応がどうなるか。

教育企画室長

確かに、通学時間が長くなります。今までは中学校まで徒歩10分ぐらいが多かったんですけども、自転車でも20分以上はかかります。

教育総務課長

ただ、野田中学校での通学時間は10分か15分程度かもしれないですけども、他の中学校では、30分、40分を自転車で通学している学校が幾つかあります。

学校教育課長

そうしたところだと、今、路線バスを使っても30分とか40分で着きますので、対応は学校でと思っています。

山本委員
教育企画室長
山本委員
教育企画室長

親御さんからは、「遠くなる」、「朝の時間が長くかかる」、「部活に早く起きなければいけない」との意見は出ています。

光崎からも30分かけて自転車で通っています。

伊良湖岬中でも、現在40分ぐらいかけて学校へ通っている子もいるという話ですし、赤羽根中でも実際に30分ぐらいはかかっています。

路線バスを使用したり、スクールバスを使用する場合など、朝の子供の動きがはっきりしたところで中学校の校長会にかけて、中学校自体が朝練の意義を考えてもらうような機会を持って、みんなで方向を決めるのか、あるいは各学校のものにするのかということも含めて、来年度中には機会を持ったらいいなと思っています。

横田委員

野田中学校から田原中学校までは、何キロメートルぐらいですか。

7キロメートルぐらいです。

中学校より向こうの人はみんなバスということですか。

おおむね6キロメートルを超えていますので、野田校区全体をバス対応で考えています。

大久保と野田の境目が6キロメートル弱です。

バス停まで行く通学路が変わるので、そこまでの安全確保をしてい

かなきゃいけない。

この前、山本委員さんも田原中へ通うのに通学路が変わってくるので、その安全対策を考えるべきと言っていました。

山本委員 それは結構議論を呼んでしまって、歩道を自転車が走っていいのか悪いのかと。どうですか。

横田委員 市内はほとんどオーケーです。

学校教育課長 車道を通るのは危険性が高いので、市内は自転車が歩道を通っていいとなっています。

横田委員 だからやはり野田でもそうだけど、今度は田原中に行く通学路が変わってくるじゃないですか。そこの安全対策をするのに、警察はなかなか許可してくれないというのも聞きます。

赤羽根中でも子供たちが通るところに草がいっぱいある。木が覆いかぶさっていて、危険と思う場所はいっぱいあります。

山本委員 地主さんに一報入れるのは誰がやるんですか。教育委員会ですか。

横田委員 それは難しい。

3小学校の統合でもある程度は動いているが、野田中でも新しい通学路が決まったら安全管理を早めに考えたほうがいいと思う。

教育企画室長 はい。

教育長 今後の再編の大ざっぱな動きだけお話をしておきたいと思います。一番のポイントは、学校配置全体計画を12月に出すつもりでいます。全体計画のイメージとしては、できるだけ具体的に書きたいと思っています。しかし、具体的には書けないところがあれば、併記できるところは併記し、書けるところは書くという形にして、12月には発表していきたいと思っています。

そのために、幾つか地元と事前に調整しなくちゃいけないことがあります。その作業をこの9月、10月、11月でやって、12月にはその案を出していきたい、そんな手順で考えています。

渡邊委員長 ほかによろしいですか。

質問もないようですので、次の田原市議会第3回定例会の一般質問についての報告をお願いします。

教育部長 私から説明させていただきます。

今回の一般質問は10の方が質問されました。そのうち教育委員会関係は、8番目の小川貴夫議員からスポーツ振興施策について質問がありました。裏側に質問の要旨がございます。

細かくは3点ございます。1点目が、東京オリンピック2020年が決まった中でスポーツ振興の機運が高まりつつあるが、今後の施策推進においてスポーツ課に期待しているものは何か。これに対しては、スポーツを通して田原市民が活気に満ちあふれ、元気なまちづくりを推進するようになってもらうということをお答えしました。今回、スポーツ課ではスローガンだとかロゴマークを作成するなど、積極的にそうい

った機運を高めているというお答えをしました。

2点目が、計画に掲げられている各取り組みの推進、課題は何かという質問に対して、課題として地域や年齢、種目によってスポーツ振興にばらつきがあること、それからニュースポーツの普及に広がりがないこと、スポーツ団体の加入者が減少していること、それからスポーツ施設が老朽化していることが課題であるとお答えしました。

3点目が、取り組みの進捗状況と今後の展開についてです。現在の新しい取り組みですけれども、東京オリンピックを目指してトライアスロン競技の事前合宿の誘致活動を行ったこと、今回この26年度からスポーツ課に顧問アドバイザーを新設してスポーツに関する指導を充実させていく。それから、今後は、田原市生涯スポーツ振興計画を策定していくとお答えをいたしました。

今回、教育委員会関係は小川さんの質問だけでした。

以上です。

渡邊委員長

ただいまの説明について、何か御質問がございますか。

私から1点、スポーツ振興についてです。中学校における部活は、日曜日はやっていますか。

学校教育課長

日曜日は基本的にはやっておりません。

渡邊委員長

それは何年ぐらいですか。

学校教育課長

もう10年以上です。

渡邊委員長

全校ですか。

学校教育課長

校長会で申し合わせをしました。

渡邊委員長

スポーツ振興を目指す市において、中学校でスポーツをやりたい子供たちはいると思う。野球でもバスケットでもバレーでも、スポーツをやりたい子ばかりを集めてどこかのグラウンドでやるなど、そういった方法等を考えていただけたらと思います。

スポーツに目を向けていれば、いじめとか要らない考えを持たずにスポーツに集中できていいと思います。そういった施策を考えていただけたら、このスポーツ振興にもつながるのかなと思います。

教育部長

今回の再質問の中でもそういった話がありまして、これからの課題だなと思っています。

渡邊委員長

プロ野球選手もどんどん出していただければなと思います。

なかなか言い出す人がいませんか。

スポーツ課長

具体的な話があれば御相談に乗ります。ただ、日曜日の過ごし方について「日曜日に部活を続けたい」、「スポーツをしたい」などの全体のアンケート結果では7%でした。

それを受けて、校長会として日曜日の部活はしないとの方向が出ています。

例えばバレーなどで、地区で中学校の保護者や、その種目の指導者だった人が教えて活動している場合もあります。

横田委員

1か所で、いろいろな中学校の子が集まるのもいいと思いますが、自転車で通ってくるのも大変なので、やはり親の協力や指導者も必要になります。いろいろ課題はあります。

渡邊委員長

陸上クラブの人たちは本当に上手な運営をしている。そういう形がどんどん広がっていくといい。

渡邊委員長
学校教育課長

ぜひ、陸上だけではなく、いろいろなスポーツについて運営できるようにお願いしたいと思います。

ほかに質問もないようですので、一般質問について終わります。

それでは、続きまして昆山市訪問についての説明をお願いします。

昆山市との関係、以前にもお話をしましたが、本年度、子供の希望がないという状況で、中学生の交流については中止ということに決定しました。

渡邊委員長
教育長

今後、昆山市との交流のあり方について方向性を両市で話し合う必要があるということで、9月27日から30日の期間、教育長と私が昆山市に行って相手の意向はどうであるか、そして私たちの考えを伝えて今後の交流について考えてまいりたいと思っています。

御質問がございましたらお願いします。

補足です。国同士の中でシビアな状況になっていることもありますが、自治体は自治体としての関係を長い目で見て大事にしていきたいと思っています。そういう一環として田原市も昆山市とは交流をやっていききたいという話です。

学校教育課長

しかし、その前提として昆山のほうに行きたいという家族は少なく、とても成り立たないという状況で、そのぐらい親たちは中国に対する警戒心などを思っているようですので、中国側に全体の状況を話してきました。

もし希望者がなければ、例えば書道や絵画の作品の交流でも続けていきたいと思っています。

それから、まだ中国に対する非常によくないイメージが膨らんでいるので、子供たちが将来中国と日本の架け橋になってくれることを期待して、子供の心に残る体験が両市で持つことができれば、魅力が出てくると思います。

今まで、我々が中国に行くと教室の窓側から向こうで学習している様子を見て学校訪問をし、観光するという交流でした。

文化に親しむ、あるいはスポーツで交流する、そういった、人間と人間とのかかわりで交流の喜びを味わうことができる体験ができないだろうかと思っています。

アメリカだと教室の中に飛び込んで、アメリカ人と一緒に楽しんでくる、そういう人と人とのかかわりができているので、中国へ行ったときも、子供が実感を持って交流の楽しさ、すばらしさを味わうことができる、あるいは文化にじっくり親しむことができればいいと思っ

横田委員	<p>ています。</p> <p>ただ、目的が変わってきている。私は初代、最初に昆山へ行ったメンバーです。当初は、中国からこちらに来るにはスポーツしかビザの許可が下りなかった。初代の目的と全然違ってきているので、だんだんやはりトーンが下がってきている傾向があるのではと思います。</p>
渡邊委員長	<p>では、気をつけて行ってきてください。</p> <p>次に、学力学習状況調査についての報告をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>お願いします。</p> <p>学力学習状況調査については、学校ごとの公表はしないということをお教育委員会で決定していただいたので、その方針でいきたいと思っています。</p> <p>教育委員会としても教務主任を中心に分析と今後の改善を図ってまいります。</p>
渡邊委員長	<p>小学校から中学校になると変化がある背景の一つは、我々が分析している中では家庭の学習が小学校では少ないと。それから読書をする時間も少ないという結果が出ていますので、そのあたりが一つの家庭へのメッセージとして出てくると思っています。</p>
山本委員 学校教育課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>学力学習状況調査について、御質問等ございましたらお願いします。</p> <p>国語Bが読解力ですか。</p> <p>国語Aが基礎で、国語Bが活用です。</p> <p>少しつけ加えると、我々が子供のころやっていた学力テストというのは知識が中心だったけど、全国学力学習状況調査は、その場面を理解して判断していく問題が多くなっています。</p>
渡邊委員長	<p>ほかに御質問はございませんか。</p> <p>質問もないようですので、次のトライアスロン結果について、報告をお願いします。</p>
スポーツ課長	<p>9月6日、7日の二日間にわたって、前夜祭を含めて盛況の中で実施することができました。</p> <p>6日は夜に雨が降ってきましたが、予定どおり花火も上げさせていただきました。雨の中でもたくさんの人たちが出ていただいて、特に前夜祭で渥美青年経済研究会がにぎわいづくりをしていただいた会場には、小学生の皆さんがトライアスロンの応援用に灯籠をたくさん飾ることができました。選手の一部の人から、「こんなに選手へのメッセージを書いてくれて本当にありがたい、選手にあまり知られていないのはすごく残念だ」という声もいただきました。</p> <p>大会は、ことしコース変更があった中で、スタート前に救急車で運ばれた方がいましたが、命には別状がなく、無事終えることができました。</p> <p>田原市全体を盛り上げる大きなイベントとしてやることができた</p>

渡邊委員長

報告させていただきます。

トライアスロンについて、質問等ございましたらお願いします。

ないようですので、次のその他に移りたいと思います。

その他、ございますか。

ないようですので、本日の議事等はすべて終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第10回定例会を閉会させていただきます。お疲れ様でした。

閉 会 午前11時45分